

4年生の授業の様子(体育)

オンライン学習期間を経て始まった2学期。体育の授業では秋の集い(運動会)の練習を行っています。それぞれの学年で定番の競技と新規の競技がバランスよく生まれ、練習の時からとても盛り上がります。今年の4年生の競技は障害物競走、台風の目、玉入れ、綱引きです。



障害物競走のスプーン。
慣れてくるにつれ、だんだん
と小走りになっていました。



障害物競走の麻袋。
袋を引き上げつつ、跳びはねる
ことが中々難しいです。

台風の目。
持つ位置によって役割が違います。
4人で1人となれるでしょうか。



練習する中で、お友だちの良いところに気付け、
励まし合うことで、お互いの力を高められます。

日々の練習や生活の中でお友だちから学ぶこと、
お友だちが与えてくれることは、自分の根幹を
豊かに育ててくれるものです。

オンライン学習では決して得られないものが、
学校の中に溢れていることを子ども達の姿から
感じられずにはられません。



4年生は5・6年生と共に児童委員会に所属し、学校をよりよくしていくための活動に勤めます。

今年度の秋の集いは、低学年のみ鎌倉の学校で行われるため、児童席の準備を委員会の時間に行いました。

メジャーで間隔を正確に測り、テープで印をつけていきます。5・6年生と協力し、30分で約270名分の印をつけました。



1人では出来ないことも、お友だちと協力すれば出来るということ。
学校生活の様々な場面で経験しています。

ある日の朝、学校内の森を歩いていると、栗が落ちていることに気がきました。栗が落ちていることは季節柄珍しくないのですが、ふと横を見ると、人文字ならぬ栗文字もありました。誰の作品かは分かりませんが、見つけた人の心を朝の日差しと共に緩やかにほぐしてくれたことでしょう。

